

第41回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成15年5月24日（土）午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター大会議室
（つくば市吾妻 つくばセンタービル内）

テーマ “お能は日本のオペラです”
「お能を楽しく見る方法」

講 師 能楽師
橋 岡 伸 明 氏
はし おか のぶ あき

「能」は「歌舞伎」と共に日本が世界に誇る伝統芸能の最たるものです。

「能」と「歌舞伎」はヨーロッパのオペラとオペレッタの関係に似てはいないでしょうか？

オペレッタの演目がオペラのそれを、より庶民的にしているように「能」と「歌舞伎」の関係もある部分似ているようです。例えば、観進帳、道成寺等「能」にある演目を歌舞伎でも、より華やかに大衆化しています。他方、現実面で「能」と「歌舞伎」を比較してみるとどうでしょうか？観客動員数において、歌舞伎に大きく水を開けられているように思われます。元は京の四条河原の阿国歌舞伎に端を発する「歌舞伎」は猿楽能・田楽能に源を持ち室町幕府、徳川幕府、その他たくさんの武家大名の被護を受けその伝統を守り育てる努力をしてきた「能」とは性質を異にしています。歌舞伎は江戸時代以降終始庶民の中で努力を重ねてきています。戦後一時期せりふが難解である、チケットが高い等々の理由で観客離れがめだったこともありましたがイヤホン・ガイドの普及、3階席の安い席の利用、役者達自身の他ジャンルのアーティストとのクロスオーバーの働きかけ等の結果、入りはなかなか良くソールドアウトになることもあるようです。ところで「能」の世界はどうでしょうか？能楽師の世界は「能は高尚な芸術である」「観に来てもらう」というより「観せてあげる」という雰囲気の色濃く感じられるのですが・・・。どんな素晴らしい芸術でも観に来る人々が少なくは成り立ちません。「面」をつける「所作」も声かくもって聞きにくい場合もあります。「能とはそういうものだ」と能楽界の方々が観客側へ理解しやすいような自らの努力、働きかけを切り捨てたとしたら、日本の能人口は減る一方ではないでしょうか？

21世紀、もう大名も幕府もありません。伝統芸能を育て支えるのはもちろん行政の責任もありますが、心ある庶民達ではないでしょうか？閉鎖的にならず、大衆の支持層の形成に心をくだいて欲しいものです。若くて活きの良い、しかも道成寺の鐘入りも無事終えられた橋岡氏に私たちの提言疑問もお聞きいただいて「能を楽しむ方法」を話して頂きましょう。

質問・提言大歓迎です。

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市 市民活動課 文化振興係 (TEL: 0298-36-1111 内線5142)

*** お 知 ら せ ***

駐車場は中央第1～4、南1～4駐車場（有料）をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第42回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成15年 7月12日 (土) 午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター大会議室
(つくば市吾妻 つくばセンタービル内)

テーマ 「謡は健康に良く、ストレス発散にもなりますヨ」
『お能を楽しむ方法 パート2』

講 師 能楽師
橋 岡 伸 明 氏

日本の誇る伝統芸能の雄なのに、何故か庶民には身近でない「能」。

オペラにしてもオペレッタ、ミュージカルも国境を越えて人々は親しんでいるのに、「何ともったいない！」

外国人に紹介する前に日本人がもっと身近に思えなかったら・・・。

そこに一番普及の難しさの原因があるのではないのでしょうか？

「能楽の世界」の閉鎖性にも触れつつ、前回「お能を楽しむ方法」の講座を実施いたしました。大変お若く活きの良い講師橋岡伸明氏の歯切れの良い、ユーモア溢れたキャラクターと鍛えられた所作の美しさはさすがでした。橋がかりの前からすでに能楽師の方々にとって舞台が始まっている一。私達素人の知らない舞台裏のお話も興味深いものでした。

アンコールのお声が多数寄せられ、橋岡氏にお話ししましたところ「やりましょう！」と快く引き受けて下さいました。

今回はどんな演出で人間学講座にお出で下さるのでしょうか？楽しみです。

なお、前回同様会場参加型かもしれません。ご興味のある方はそれもお楽しみ下さい。

そして、少しでも多くの方にご来場いただき、楽しく能についてもう一度勉強してみましよう。ご提言・ご質問大歓迎です。！！

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市 市民活動課 文化振興係 (TEL: 0298-36-1111 内線5142)

**** お知らせ ****

駐車場は中央第1～4、南1～4駐車場(有料)をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第43回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料



日 時 平成15年 9月21日 (日) 午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター大会議室
(つくば市書庫 つくばセンタービル内)

テーマ 子供の心をゆがめているの难道是？大人の知らない「子供の歪み」
「最近の少年非行の真相」

講 師 水戸家庭裁判所土浦支部 総務課長官
野村 二郎 氏



過日発生した、12歳の少年による幼児虐殺事件は、日本列島を震撼させた。大人の目からみたら、12歳の少年はまだまだ子供である。近年私たちの常識では理解し難いような少年による「犯罪」が驚くほどの勢いで増加している。そして現在、非行少年として扱われている少年達の数は14万人とも聞いている。しかも、外観からそれと察しがつくような子ではないごく普通の少年達の非行がエスカレートしているという。

一体何が原因なのだろうか？しかも、今回の事件のように、見知らぬ幼児を連れ去り刃物で傷つけ衣類をはき取り落下させ死に至らしめる・・・今までに例の少ない「むごい」殺人である。殺人を犯した少年の罪は勿論許されるべきではない。当然しかるべく償うべきである。

しかし、急増する少年非行、そしてその年齢の若年化は大人たちの責任が重く問われているとも考えられる。子供の「心の歪み」は、反面私達大人達の「心の歪み」そのものを映し出しているように思える。

長年家庭裁判所で少年問題も担当していらっしやった講師の野村氏に、子供達が現在おかれている現状・その原因・そして大人達一人一人が今何を問われ、何をすべきか？お話をうかがい共に考えたいと思います。

入場料は無料！質問・提言大歓迎！！
多数の方々のご来場をお待ちいたします。

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市 市民活動課 文化課 (TEL: 029-836-1111 内線5142)

**** お知らせ ****

駐車場は中央第1～4、南1～4駐車場(有料)をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第44回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

回
覧

日 時 平成15年11月8日(土)午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会議室
(つくば市吾妻 つくばセンタービル内)

テ ー マ “楽しい老後も金次第?介護保険制度はどうなっているのか”

『 介護保険現場からの報告 パートⅢ 』

講 師 神立病院 看護部長
ひろせ さちこ
広瀬 幸子 氏

介護保険制度が施行され3年余りが過ぎました。この制度は、高齢化社会に向けて誰もが安心して暮らせるよう、社会保険方式により国、県、市町村及び40歳以上のすべての国民が被保険者となって、介護保険財政を担っています。

一頃この市場には、民間企業の参入も華々しく行われたようにも見えましたが、採算倒れになったところもあるようです。そして、その後の介護保険制度の実体は私達の目の前から余り見えなくなってしまっているようにも思えます。しかし、介護保険料は確実に国に入る収入であることは事実です。各種の介護用品等に一般企業の様々な形での関与も当然予想されます。

介護保険制度が良い形で実施されるよう、私達は介護保険制度のまだ過渡期にある今の実状を知りたいと思います。そして、ますます進行するであろう日本の高度高齢化社会を賢く、より良く生き抜くために改めてもう一度現場からの偽らざる生の声を聞いてみたいと思います。

入場料は無料!質問、提案、ディベート大歓迎です!!
多数の方々のご来場をお待ちしております。



予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市 市民活動課 文化振興係 (TEL:029-836-1111 内線5142)

**** お知らせ ****

駐車場は中央第1~4, 南1~4駐車場(有料)をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第45回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

回
覧

日 時 平成16年 2月7日 (土) 午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会講室
(つくば市吾妻 つくばセンタービル内)

テーマ 「お能は日本のオペラです」

「 お能を楽しく観る方法 パートⅢ 」

講 師 能楽師

橋 岡 伸 明 氏
はしおか のぶあき

何となく「取っつきにくい」「なじみがうすい」ということで、多くの日本の庶民には世界に誇れる日本の伝統芸術「能」は少々敬遠されがちです。

「高尚な趣味」の持主の観るものと皮肉さえ言われそうなのが現状です。

しかし、パートI、パートIIの橋岡氏のお話(実演を交えた)はいかがだったでしょうか?案外面白そうと思った方、「ほらね!面白いでしょ!」と我が意を得たり!と思った方もいらっしやったと思われます。「黒塚」で実際に舞台上で使われる蜘蛛の糸を御覧になり細く切られた先に小さい鉛のおもりがついた和紙の糸を手に取り、橋岡氏の御指導で投げられた方もいらっしやいました。かなり能が身近になったのではないのでしょうか?個性的な橋岡氏は、その若い柔軟な発想で今度はどのような趣向で私達の興味を引きだしてくれるのでしょうか?そのようなことから科学の街「つくば」の地に「謡(うたい)」や「能」の集まりができれば、つくばならではの新しい文化創りにもなるのではないのでしょうか?

宇宙センターでは宇宙飛行士が特殊な訓練をしています。また、一方では「羽衣」の謡曲が聞こえてくるのも興味深いと思うのですが・・・。

入場料は無料!質問・提言大歓迎!多数の方々のご来場をお待ちしています。

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事 務 局 つくば市市民活動課文化振興係 (TEL: 029-836-1111 内線5142)

＊ ＊ お 知 ら せ ＊ ＊

駐車場は中央第1～第4、南第1～第4駐車場(有料)をご利用下さい。

土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第46回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成16年5月15日（土）午後12時30分から2時30分

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会議室
（つくば市吾妻 つくばセンタービル内）

テーマ “加齢による物忘れは痴呆とは違います！”
『痴呆は病気です』どんな病気？予防法はありますか

講 師 筑波大学臨床医学系精神医学教授
朝 田 隆 氏

50年前、日本人の寿命は「人生50年…」と言われていました。それが今では世界で長寿民族の代表格になっています。戦後約60年、平和で食生活の急速な変化と医学の著しい進歩に後押しされた結果とも考えられます。しかし、日本社会の高齢化は急速に進み、反面少子化現象も進んでいます。今日本人は、予想もつかなかった社会の変化の中で、最後の最後まで自身健康で過ごし、生涯を全うしたいと常々願っているのが現実です。私達が生きていく上で一番恐れている一つが自分が痴呆になってしまうのではないかとということではないでしょうか。85歳では4人に一人、100歳では10人に9人の割合で老人の痴呆が顕れていると専門家は言っています。そして、痴呆は病気だということです。

では、病気である「痴呆」はどんな病気なのでしょう。病気なら予防法はあるのでしょうか。もしかかかってしまったら治ることは？進行を遅らせることは？気になる事ばかりです。

できるだけかかりたくない！でも貴方も私もかかる可能性のある「痴呆」という病気をよく知る事で、予防ができるとしたら・・・その方法を専門家から教えていただきませんか！！

講師は、筑波大学付属病院で物忘れ外来も担当していらっしゃる朝田先生です。

入場料は無料！ご質問大歓迎です！！
多数の方々のご来場をお待ちしております。

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市、つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市市民活動課 文化振興係（TEL：029-836-1111 内線5144）

* * お知らせ * *

駐車場は中央第1～第4、南1～南4駐車場（有料）をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第47回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成16年7月17日（土）午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会議室
（つくば市吾妻 つくばセンタービル内）

テーマ “日本経済は将来中国に飲み込まれてしまうのでしょうか”
中国経済の急成長は本物？バブル？

講 師 法政大学経営学部教授、元筑波大学非常勤講師

まつ しま しげる せん せい
松 島 茂 先生

平成15年の下半期頃から、日本経済は上向きはじめた、と新聞・テレビのニュース等で、見聞きするようになりました。トヨタは特に抜きん出ているようですが、停滞気味だった鉄鋼・造船・海運等驚くほどの好景気の様です。しかも日本の経済が調子を取りもどしたのは「中国特需」が大きく影響していると云うのです。「特需」という言葉を何と久し振りで耳にしたことでしょうか！敗戦直後の日本経済再生に大きな引金になった「朝鮮特需」以来です。

なるほど、中国を訪れる度、その急速な経済の発展ぶりには、目を瞠るばかりです。（但し、これも北京や沿岸部の大都市に限られているようですが。）社会主義国家であるはずの中国は、いま表面、経済的には資本主義国家に見えます。かえって日本が社会主義国家のように見えるから不思議です。

マンションを投資の為に購入している人々も、私自身見ております。しかも大規模マンションゾーンの開発は、国土の広さからみても当然かもしれませんが、外見（そとみ）には美しい植栽、一世帯分の広さなど、日本のバブルの頃の億ションを思い起させます。

女性達も生き生きと美しくファッショナブルになりました。日本製の高価なドレスが大人気とか・・・。

中国経済は今バブルなののでしょうか？本物なののでしょうか？

中国は、世界中に根をおろし経済活動をしている「華僑」の祖国です。

小さな日本が、中国という巨竜に右往左往させられ、日本はアジアの中心であるというような優越感を日本人が捨て切れずにいる間に、呑み込まれてしまうのでしょうか？

改めて中国経済の実態を直視し、日本人が自分達の足許を見直し、しっかりしないと大変なことになる可能性もあるのではないのでしょうか？

中国経済通の講師に実状をお聞きしたいと、今回の講座を企画いたしました。

ご質問、提案大歓迎です！！御参加をお待ちしております。！

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市、つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市市民活動課 文化振興係（TEL：029-836-1111 内線5144）

* * お知らせ * *

駐車場は中央第1～第4、南1～南4駐車場（有料）をご利用下さい。

土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第48回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成16年9月11日（土）午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会議室
（つくば市吾妻 つくばセンタービル内）

テ ー マ ー何故小学生が殺人を！命の尊さを教えるのを忘れた大人の責任か？ー

大人は知らないー子供の心の闇

講 師 水戸家庭裁判所土浦支部 総括調査官

和田 彰 氏

平成16年6月1日、佐世保市大久保小学校で、授業中空教室で6年生の女兒が用意していたカッターナイフで外目には仲良しと見られていた同級生の女兒の首を切り死亡させました。大人達の想像の域を越えたニュースが報道されるや日本中が震撼しました。今迄も酒鬼薔薇事件・中学生のバスジャック殺傷事件等凶悪事件の低年齢化は、社会に深刻な問題意識を投げかけていました。しかし、一般大衆の意識の中では日々起こる犯罪の多発・多様化に目を奪われ「慣れ」がそれに輪をかけ、人々の心から事件は徐々に風化し、事の重大さの意識も（関係者を除き）、抽象化されて来たようにも思えます。そこへ「健忘症の大人達」へ挑戦状を突きつけるように、今回の事件が起きました。直後連鎖反応のように小学男児による柳刃包丁での友達への傷害事件の発生・・・子供は無邪気で、心がきれいー大人は誰もが心のどこかで「信仰」のように考えていました。大人が戦後60年の間に貧しさからの脱却のため、物欲に狂奔し、他者と自己との共存のための責任を避け、忘れエゴイズムに走った「ツケ」が、今ここへ来て、私達大人につきつけられたのではないのでしょうか？激変する社会の変貌に大人達が振り廻されている間に、子供達の心の叫びを聞くゆとりすらなくしてしまっていたとも考えられます。大人達にSOSのサインを子供達は発していたのでしょうか！しかしそれをキャッチ出来なかった。ーキャッチする心のゆとりすらなかったー。抛り所すらなくなった子供の心の中に、大人達の知らない、理解出来ない「闇」が生まれてしまったのでしょうか？殺人は通常犯罪です。しかし小学生の殺傷事件は少年法の対象にもならないし、犯罪ではないのです。新聞報道ですら記事の扱いに戸惑っています。今私達は「どうして？なぜ？」と対象をも定められず、でも問わずにはいられません。長い間少年事件を扱い、数知れない少年達と向き合っていたらしゃった講師のお話をお聞きして、子供の「心の闇」を少しでも理解できる糸口でもいいから見い出せたらと考え、今回の企画をいたしました。

ご質問、提案大歓迎です！！御参加をお待ちしております。！

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市、つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市市民活動課 文化振興係 (TEL: 029-836-1111 内線5144)

＊ ＊ お 知 ら せ ＊ ＊

駐車場は中央第1・中央第2、南3・南4駐車場（←各有料となります）をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。

第49回つくば人間学講座

毎 回 入 場 無 料

日 時 平成16年11月20日（土）午後2時から4時

場 所 つくばインフォメーションセンター 大会議室
（つくば市吾妻 つくばセンタービル内）

回 覧

テーマ 景気は回復しつつあるというけれど、うっかり病気も出来ません

あなたにも出来ますー「つぼ」健康法ー

講 師 筑波技術短期大学名誉教授・元筑波技術短期大学長
西 条 一 止 先 生

人生八十年時代。高齢化社会は急速に進展し、しかも少子化現象の歯止めは中々ききません。施行されて5年余を経た介護保険制度も、現場をよく知る専門家によれば、「絵に画いた餅」に近い状態のようです。身動き出来ないようになった時、月十数万円の負担すら推測されるとか……。昔のように、年取った親の面倒をみるのは子供が当然のようだった時代は、もうとても望めない「神話」にしかすぎません。子供達も自分達が生活していくだけで精一杯なのが現実です。そんな時代の到来を迎えて、私達は老いも若きも自分の健康は出来るだけ自助努力して、自分の「命」を守らざるを得ないということ……。今求められていることなのではないでしょうか？健康維持のため私達が出来る努力も限られていることは事実です。食生活に気をつけて、よく寝ること・体の機能の老化を自分の力で遅らせること位でしょうか？そこで手はじめに漢法医学の大先達でいらっしゃる西条先生に、他人の手を借りないで、自分で出来る漢法の「つぼ」健康法を教えていただくことを企画いたしました。高齢者の方は勿論お若い方も今のうちから自分の健康法を身につけることは、これから必須の条件ではないかと思えます。皆さんと一緒に元気になりましょう。

ご質問、提案大歓迎です！！御参加をお待ちしております。！

*** 予約等は必要ありません 当日ご自由にご来場下さい ***

主 催 つくば市、つくば人間学講座実行委員会
事 務 局 つくば市市民活動課 文化振興係 (TEL: 029-836-1111 内線5144)

* * お 知 ら せ * *

駐車場は中央第1・中央第2、南3・南4駐車場（←各有料となります）をご利用下さい。
土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越し下さい。